

■ 阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：高強度鋼材のじん性評価技術、高じん性化技術
【背景・課題】： 高強度鋼材を適用することで板厚を低減できればコストを削減することができる。一方、高強度鋼材は降伏比が高く、普通鋼材に比べてじん性が低いことが懸念される。
【ゴール・目標】： 高強度鋼材のじん性の評価技術を確立し、塑性化を考慮する部材に高強度鋼材を適用できるようにすることでコスト縮減を図る。
【実現イメージ】： ・災害発生時にはお客さまの安全を確保 ・関西都市構造の強靱化
【取組み】： ・地震・津波等の災害時でも地域のライフラインとして機能することを目指した防災・減災対策
【対象設備－対象構造物】： ・防災・安全－耐震対策 ・橋梁－鋼構造物
【業務分野】： ・建設・更新

(2022年9月時点)